

資料編

1. 森林づくり提案事業	32
2. 美しい里山づくり支援事業	59
3. 子どもの森林体験活動支援事業	70

平成23年度 森林づくり提案事業一覧表

(単位:千円)

	流域名	事業主体	活動場所	事業内容	交付額
1	大分北部	ふるさと別府を守る会	別府市	ボランティアや地域住民の参加を呼びかけ、荒廃した森林を整備し、遊歩道の開設、除伐・植栽による森林づくりを行う	280
2		「耶馬の森林」育成協議会	中津市	耶馬溪ダムの水を利用する上流域、下流域の住民によるダム周辺の植樹活動や交流	654
3		小平の遺産を大切にすの会	中津市	「椿まつり」における森林環境教育と、里山整備による里山林保全の普及、啓発	488
4	大分中部	大分市(公園緑地課)	大分市	「霊山青年の家」跡地において植樹大会を開催し、「みんなの森」として整備し、市民の交流や自然学習の場として利用する	800
5		おおいた上野の森の会	大分市	「上野ヶ丘墓地公園」の森で、地域住民とボランティアが、森林づくり活動や森林環境教育を行う	177
6		NPO法人碧い海の会	大分市	放置竹林などの整備を行い、市民の憩いの場として利用する他、子供や一般を対象とした炭焼きや竹灯籠作りを行う	500
7		河原内つじ会	大分市	地区内にある名木、樹木の保全と、周辺の森林や放置竹林を整備し、名樹の里山づくりを行う	170
8		森林ボランティアリョゼン会	大分市	霊山の森林整備を行い、森林セラピー基地に適した空間を作りほか、地域の子供達に対し森林教室を行い、森林づくりの重要性を普及する	445
9		大分東ネイチャーゲームの会	大分市	ネイチャーゲームや森林体験を通して、主に子ども達を対象に、森林に対する関心度の向上を図り、森林環境、地球温暖化防止意識の啓発を行う	800
10		大分グリーンヘルパーの会	大分市	「漁民の森」の保育及び苗木の補植などを行い、健全な森林を育成し、豊かな漁場を形成する	480
11		森林の応援団イン大分	大分市	手入れ不足の森林の間伐、枝打ち活動を行い、環境保護に協力する気運を高める	113
12		NPOおおいた環境保全フォーラム	大分市・佐伯市	マツクイムシ被害で枯れた海岸の松林(保安林)を整備し、かつての美しい景観を復元するほか、保安林の役割と森林の働きを学ぶ環境学習の場として活用する。	655
13		白杵市	白杵市	小郡の森にて周辺学校児童を招待し、森林散策、駒打ち体験学習を行うほか、市内の学校にてベンチ・イス作りを実施し、木や森について関心を持ってもらう	145
14		野津末広会	白杵市	池原より筒井ヶ城までの山道の風倒木等の片付けを行い、現在通行不能な山道を整備、植樹する	301
15		つくみ環境美化グループ	津久見市	①青江ダム、彦岳の森の公園の下草刈り②宮山公園に山サクラ植栽③市内小中学校で森の学級を開催し、森の役割を教えるとともに、シイタケ駒打ち体験授業を行う	400
16		青江ダム森林公園づくり実行委員会	津久見市	①青江ダム高台に小休憩展望台の設置。散策道、青江奥山一帯の山林の整備と育林②周辺地域の里道、林道、雑木林の整理③森林浴体験学習の開催	662
17	NPO法人グリーンインストラクターおおいた	由布市	①里山林を再生するため森林や竹林の整備を行う②生物多様性保全の場所としての里山を理解してもらう自然観察会を行い、森林の役割を理解してもらう	140	
18	大分西部	(財)中津江村地球財団	日田市	多くの森林ボランティア等の参加による森林整備(植樹や下刈)及び交流会の実施	1,000
19		日田市	日田市	日田市の伝統的な文化財である祇園山鉾や小鹿田の唐臼等の材料となる樹木を市民のボランティアにより植栽し“文化財の森”を育成する	300
20		自然の森林づくりプロジェクト	日田市	広葉樹の自生を促しながらその育成過程を経過観察することで地域の森林づくりへ活用	107
21		ふるさとキャラバン隊	玖珠町	有明海に豊かな水を注ぐため筑後川上流で漁業関係者と共に「千年の森づくり」を実施	350
22		千年あかり実行委員会	日田市	多くの森林ボランティア等が参加して荒廃竹林を整備することで健全な里山をつくる※伐採した竹で造られた竹灯籠は千年あかりに有効利用されている	500
23		森林文化を守る500年の森づくり	日田市前津江町	文化活動関係者や森林ボランティアと共に植樹活動を行うことで森林文化の森づくりをめざす	500
24		万年山妙見様湧水活性化委員会	玖珠町	地域以外の人々と共に植樹や椎茸採取等の森林体験活動を通して広く交流を図る	450
25		大分西部流域林業活性化センター	日田市	有明海の生命線である筑後川流域の人々の暮らしと産業の在り方を含めて、森から海までのつながりを再生する森里海運動を今回の講演会を通して広く一般の方々に知っていただく	500
26	大分南部	佐伯広域森林組合	佐伯市	公募による参加者や自主参加者で、植樹や育樹などの森林整備・保全活動を実施	500
合 計					11,417

森林づくり提案事業

活動の名称	竹林及び遊歩道の整備		番号	1
団体の名称	ふるさと別府を守る会	代表者名	会長 足立公徳	
活動場所	別府市金比羅山	事業費 (補助金額)	280千円	
活動の目的	別府市浜脇の通称金比羅山はかつてサクラの名所と知られていたが、現在は雑草や竹林に覆われてしまっているため、竹林や遊歩道の整備を行い、サクラ等を植栽する。			
参加者数	合計134人 (団体関係者延人数72人 外部参加者延人数62人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
24年9月 ～24年3月	竹林の伐採、遊歩道の整備、サクラ等の植栽

状況写真



竹林の整備



竹林の整備



遊歩道の整備



植栽完了

森林づくり提案事業

活動の名称	耶馬の森林育成協議会		番号	2
団体の名称	「耶馬の森林」育成協議会	代表者名	会長 新貝 正勝	
活動場所	中津市 耶馬溪ダム湖畔	事業費 (補助金額)	814千円 (654千円)	
活動の目的	地球温暖化防止をはじめとした森林の多目的機能を持続的に発揮させるため、耶馬溪ダム湖周辺で「耶馬の森林」植樹の集いを開催し、上流域の住民と下流域の都市住民とが交流を通じて、森林や水などの自然環境に対する重要性を認識させる。			
参加者数	合計 延べ人数 564人 (うち団体関係者延べ人数50人)			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23. 11.12	<p>開催場所：中津市 耶馬溪町 耶馬溪ダム湖畔</p> <p>活動内容：水源をもつ地域住民と都市部住民とが、植樹体験等による交流を深める事で、森林や水などの自然環境に対する重要性を認識させることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上下流域の子どもたちのメッセージ交換 ・ 植樹体験（ヤマザクラ等広葉樹0.17ha植栽）

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	中津市小平地区の「椿の里山」づくり	番号	3
団体の名称	小平の遺産を大切にする会	代表者名	代表 松永 勇治
活動場所	中津市 福島	事業費 (補助金額)	488千円 (488千円)
活動の目的	<p>中津市大字福島小平地区にある法華寺周辺は県指定の保護樹林を含め、ヤブツバキが多く自生しており、毎年3月に「椿まつり」を開催して、県内外から多くの来訪者がある。</p> <p>この裏山の整備を行い、椿まつりに訪れる人にこの里山を楽しんでもらうとともに、森林環境に対する理解と深める取り組みを行う。</p>		
参加者数	合計 延べ人数800人 (うち団体関係者延べ人数20人)		

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23.10 ～ H23.11 ・ H24.3.18 ～ H24.3.20	<p>開催場所：中津市 福島 小平地区</p> <p>活動内容：ヤブツバキの群生する里山を整備し、来訪者に里山の散策を楽しんでもらうと共に、毎年行う椿まつりにおいてパンフレットやパネルを使用して、森林の重要性について広く普及・啓発を行った。</p>

状況写真



森林づくり提案事業

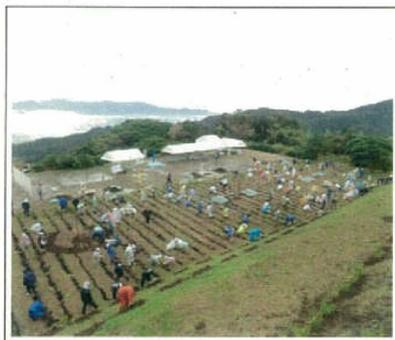
番号

4

活動の名称	第3回みんなの森づくり市民植樹祭		
団体の名称	大分市（担当：公園緑地課）	代表者名	大分市長 釘宮 馨
活動場所	大分市大字岡川 （霊山青年の家跡地）	事業費 （補助金額）	1,671,348円 (800,000円)
活動の目的	昭和47年から33年間、「霊山青年の家」として多くの市民に利用された跡地を、人と緑の交流、自然学習（遊び）の場として活用するため「みんなの森」として整備、植樹する。		
参加者数	合計300人（団体関係者延人数 45人 外部参加者延人数 255人）		

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
23年11月19日	大分市大字岡川（霊山青年の家跡地）で苗木1,769本を植樹した。

状況写真



森林づくり提案事業

番号

5

活動の名称	上野ヶ丘墓地公園の森の手入れ事業		
団体の名称	おおいた上野の森の会	代表者名	池松信子
活動場所	上野ヶ丘墓地公園の森	事業費 (補助金額)	178,040 (177,000)
活動の目的	森林づくり活動 森林環境教育		
参加者数	合計18人 (団体関係者延人数 100人 外部参加者延人数 8人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
23年 5月 22日	大分市の上野ヶ丘墓地公園の森の手入れと清掃を行った。道路下のワケ状態の場所の整理とゴミ拾いが主な作業であった。若狭大の学生が多数参加してくれ、大量のゴミが回収できた。作業後に森の植木枝木と燃料に、会員と学生の交流会を催した。		
23年 7月 10日	大分市の会の波多野英三治さんを講師に、大分市の上野ヶ丘墓地公園の森で、その日の観察会を行った。そのことから森の状態がわかり、今後の森づくり作業の参考にされた。		

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号	6
----	---

活動の名称	おおいたの美しい森づくり		
団体の名称	特定非営利活動法人 碧い海の会	代表者名	理事長 田中新正
活動場所	大分市大字竹中 外	事業費 (補助金額)	556,832 (500,000)
活動の目的	間伐材や放置竹林等の未利用資源を炭等に加工・利用する方法を普及することにより美しい森林づくりを実行する。		
参加者数	合計1,600人(団体関係者延人数1,300人 外部参加者延人数300人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
H23年12月～ H24年3月	伏せ焼き釜・おき火伏焼き釜づくり 廃材や切り出した間伐材・竹材等による炭作りを行った。		
H23年9月～ H24年3月	子供達、学生、一般を対象にした炭焼きイベント、竹灯籠づくり、竹林整備、竹工作を実施した。		

状 況 写 真



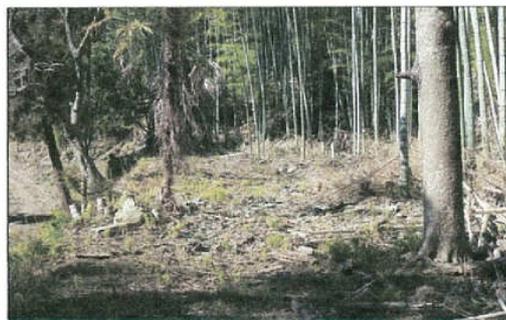
森林づくり提案事業

番号

7

活動の名称	新 かくれた山里の景観保全と名木の山里づくりIV		
団体の名称	河原内つじ会	代表者名	坂本 裕明
活動場所	大分市河原内 (中無礼つじ集落跡地及び周辺地区)	事業費 (補助金額)	210,457 170,000
活動の目的	樹齢100年以上の市指定名木やその他大木から成る樹木群を保全し、名木の里山づくりを進めるため、樹木周辺の森林整備や荒廃竹林の伐竹、整備を行う。		
参加者数	合計5人 (団体関係者延人数65人 外部参加者延人数 人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
23年 8月 21日	竹林整備、伐採、草刈作業 (河原内つじ地区)		
23年 10月 30日	竹林整備、伐採、草刈作業、散筈道整備 (河原内つじ地区)		

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号	8
----	---

活動の名称	森林づくり活動		
団体の名称	森林ボランティアりょうぜん会	代表者名	会長 中村 紘一
活動場所	大分市霊山南面の森林 (150ha)	事業費 (補助金額)	445,355円 (445,355円)
活動の目的	霊山の登山道(4km)及び周辺森林(150ha)を整備し、森林セラピー基地に適した癒しの空間をつくる。 また、植田中央公民館と共同企画の”チャレンジ霊山”(森林教室)を開催し、森林づくりの重要性を普及する。		
参加者数	合計70人(団体関係者延人数30人 外部参加者延人数40人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
平成23年10月23日	大分市霊山の登山道づくりと周辺森林の整備(枝打ち、間伐等)		
平成24年3月11日	植田地区の小学生の親子を対象に”チャレンジ霊山”(森林教室)を実施した		

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号

9

活動の名称	『ウエルカム・ネイチャーゲーム』パート3		
団体の名称	大分東ネイチャーゲームの会	代表者名	工藤 福成
活動場所	大分市内一円	事業費 (補助金額)	1,160,253 (800,000)
活動の目的	ネイチャーゲームを通して、主に子ども(親子)達を対象に森林体験・森林に対する関心度の向上を図ることを大きな目的に、更にネイチャーゲームの広がりにより森林環境、地球温暖化防止意識の啓発・育成を深める。		
参加者数	合計442人(団体関係者延人数48人 外部参加者延人数394人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
H23年 7月 3日	七瀬川自然公園でのネイチャーゲーム開催(参加者50名)		
	計12回のネイチャーゲームを開催 (延べ323名の子供達にネイチャーゲームを通しての森林体験を実施した)		

状 況 写 真



活動の名称	森林づくり提案事業		
団体の名称	特定非営利活動法人 大分グリーンヘルパーの会	代表者名	沓掛 勝
活動の目的	健全な森林の育成、県土の保全、水資源の涵養、空気の浄化、豊かな漁場の形成等、	事業費 (補助金額)	480,000
参加者数	合計延138人（関係団体・・・漁協2人、企業関係2人、一般応募者23人 会員111人） 両事業場		
5月20日～ 7月17日	水分「漁民の森」準備作業～本番作業、跡確認まで、参加者64名 (詳細については別紙 実施結果報告を参照)		
7月21日～ 8月30日	城ヶ岳「漁民の森」準備作業～本番作業、跡確認まで、参加者74名 (詳細については別紙 実施結果報告を参照)		

状 況 写 真

水分「漁民の森」の補植作業（植付）の実施状況
補植作業中（苗木植付）



補植作業完成

補植作業（植付と苗木補強支柱）



補植完成（全景）



城ヶ岳「漁民の森」下刈作業の実施状況
下刈作業中



下刈完成（全景）



森林づくり提案事業

番号

11

活動の名称	神崎地区 森林の再生		
団体の名称	森林の応援団イン大分	代表者名	宮本 幸生
活動場所	大分市本神崎、神崎共有林	事業費 (補助金額)	115,762円 (113,000円)
活動の目的	スギ・ヒノキの間伐・枝打ち体験による里山の再生		
参加者数	合計67人(団体関係者延人数14人 外部参加者延人数53人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
平成23年12月18日	神崎地区共有林において、1グループ2～3人に分かれ、手鎌、鋸を使って、スギ・ヒノキの間伐・枝打ち体験活動を行った。		
平成24年2月26日	神崎地区金比羅山への山道整備のルート調査を事前に2回行った。当日は、30人の参加者により、鋸、草刈り機等で山道整備(延長1km)を行った。		

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号

12

活動の名称	米水津・間越海岸保安林整備事業		
団体の名称	特定非営利活動法人 おおいた環境保全フォーラム	代表者名	理事長 内田桂
活動場所	佐伯市米水津 間越海岸 等	事業費 (補助金額)	815,736 (655,000)
活動の目的	地域の住民や子供達と共同で、マツクイムシ被害で全滅した海岸の松林(保安林)を整備し、かつての美しい白砂青松の景観を復元する。同時に、子供達や市民の参加により保安林を初めとした森林の働きを学ぶ環境学習の場として活用した。また、大分市内で小学生を対象に森林環境学習を開催した。		
参加者数	合計350人(団体関係者延人数186人 外部参加者延人数164人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
H23年 7月16日	保安林内の下刈り、進入竹類(ダンチク)の伐採及び地域住民との交流会		
H23年12月10日	神崎小学校にて森林環境授業 森の役割を学ぶ出前環境学習会の開催		

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号

13

活動の名称	椎茸駒打ち教室、木工教室		
団体の名称	白杵市	代表者名	白杵市長 中野五郎
活動場所	白杵市土づくりセンター、田野小学校	事業費 (補助金額)	290,324 (145,000)
活動の目的	椎茸の駒打ち教室を通して、椎茸の栽培方法について学習が深まりました。また、イス作りを通して、木のぬくもりを実感してもらい、木や森について関心・興味を持ってもらうことが出来ました。		
参加者数	合計161人(団体関係者延人数 41人 外部参加者延人数120人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
平成24年3月4日	白杵市土づくりセンターにて椎茸駒打ち教室を実施しました。白杵市椎茸振興協議会の役員さんの指導のもと安全に作業しました。また中部振興局の石原さんに講師として来て頂き椎茸栽培について説明して頂きました。出来た原木は各自で持って帰ってもらい管理してもらっています。それに必要な寒冷紗を配布しています。		
平成24年3月5日	白杵市立田野小学校にて椎茸駒打ち教室を実施しました。白杵市椎茸振興協議会の役員さんの指導のもと安全に作業しました。また中部振興局の石原さんに講師として来て頂き椎茸栽培について説明して頂きました。出来た原木は田野小学校で管理してもらっています。		
平成23年10月22日	白杵市立市浜小学校にて木工教室(イス作り)を実施しました。		

状 況 写 真



別記様式1

森林づくり提案事業

番号

14

活動の名称	臼杵市野津町大字都原地区山道及び周辺整備		
団体の名称	野津末広会	代表者名	児玉勝好
活動場所	臼杵市野津町大字都原	事業費 (補助金額)	301,417 (301,000)
活動の目的	野津町都原地区から筒井が城まで続く山道の補修(延長1km)及び周辺風倒木の整備等		
参加者数	合計 44名(団体関係者延人数 34人 外部参加者延人数 10人)		

平成23年6月20日 ～ 平成23年7月 1日	山道補修・周辺整備(臼杵市野津町大字都原、草刈り・風倒木整理)
-------------------------------	---------------------------------

状況写真



森林づくり提案事業

番号

15

活動の名称	森林づくり公園の育成と森に関する特別授業		
団体の名称	つくみ環境美化グループ	代表者名	重松 眞
活動場所	津久見市内 公園二箇所とその周辺及び小中学校	事業費 (補助金額)	424,271円 (400,000円)
活動の目的	①市内の森づくり公園とその周辺の荒廃林の樹木育成管理を行う ②小中学生に森の役割を教えると共に、森への親しみを覚えさせる ③小中学校で椎茸の駒打等の体験学習で、地元林産業を理解させる		
参加者数	合計 874人 (団体関係者延人数 212人 外部参加者延人数 662人)		

年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成23年11月11日	青江ダムで「森の教室」を開き、小学一・二年生50人を2班に分けて、それぞれに森の先生を付けて、ダム周辺を回り、森についての勉強を行った
平成24年2月3日	2月3日午前津久見小学校3年生72人、午後千怒小学校3年生30人に駒打体験学習を行った。指導は大分県中部振興局 林業・椎茸班の職員をお願いした。又この種の教室は市内各小学校で開いており、この小学生が6年生になった折には、シイタケ料理教室を開く予定
平成24年2月23日	2月23日・27日の両日宮山の南北で地元区民と共にヤマサクラ、モミジ及びウバメガイ等約200本を植樹を行った

状 況 写 真



別記様式 1

森林づくり提案事業

番号	16
----	----

活動の名称	青江ダム森林公園づくり事業		
団体の名称	青江ダム森林公園づくり 実行委員会	代表者名	会長 加藤 一公
活動 場所	津久見市 青江奥山 (青江ダム周辺)	事業費 (補助金額)	882,456 円 (662,000・円)
活動の目的	荒廃林の整備、育林、ならびに地域の森林環境保全の高揚		
参加者 数	合計 202 人(団体関係者延人数 66 人、外部参加者延人数 136 人)		

年月日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)
H23,10,29	山桜・紅葉苗木植樹場所 下刈り、雑木伐採
H24,02,25	山桜・紅葉・ツツジ各 100 本植樹

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号

17

活動の名称	里山再生&かぐや姫プロジェクト		
団体の名称	特定非営利活動法人 グリーンインストラクターおおいた	代表者名	鬼塚 隆子
活動場所	由布市挾間鬼瀬 陣屋の村	事業費 (補助金額)	200,000円 140,000円
活動の目的	里山再生事業を都市住民（森林ボランティア・学生）と地元住民とで共同で行う。希少野生植物の保護、竹の文化の伝承（七夕用竹の配布・竹細工）も目的としている。		
参加人数	合計100人（団体関係者延人数 33人 外部参加者延人数67人）		

23年7月3日	由布市挾間陣屋の村にて、竹林整備（七夕用に配布する竹の切り出し含）川の石組工事、オオイタサンショウウオ保護池整備 里山にある樹木に名札をつける。
23年7月4日	3日に切り出した竹、43本を大分市内の幼稚園・保育所に、レンタカーのトラックで配布する。
23年 11月23日	朝から雨だったので、午後から予定していた竹細工（楊枝作り）を行う。午後、オオイタサンショウウオ保護池整備、保護池に使う竹の切り出し、老色木川及び歩道の整備を行う。
24年 2月19日	川・歩道の整備、オオイタサンショウウオ保護池整備、植樹のための藪祓いを行い、午後10種20本の植樹をする。

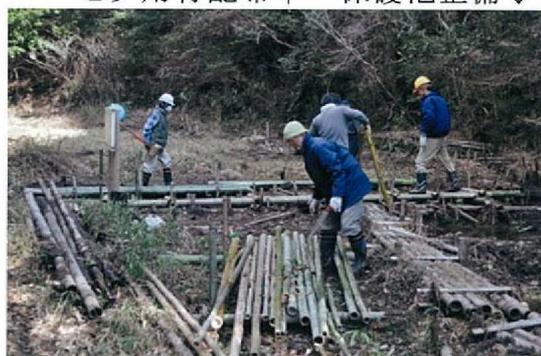
状況写真



竹林整備↑・竹工作↓



七夕用竹配布↑・保護池整備↓



森林づくり提案事業

活動の名称	200海里の森づくり事業		番号	18
団体の名称	(財) 中津江村地球財団	代表者名	代表 坂本 休 氏	
活動場所	日田市中津江村	事業費 (補助金額)	1,863千円 (1,000千円)	
活動の目的	津江山系県立自然公園内の貴重な自然環境・スポーツ資源を通して、都市との交流・青少年の健全育成・地域の振興に寄与します。			
参加者数	合計 547人 (地元関係者延人数 115人・外部参加者延人数 432人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
H23. 7. 10 ~11.17	下刈と植樹への事前地拵を合わせて3回実施。(参加者77名) 4.5ha
H23. 9. 3	200海里の森において下草刈実施。(参加者320名) 2.8ha
H23.11. 23	200海里の森植樹地において植樹を行った。(参加者150名) 0.3ha

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	市民参加の森づくり活動		番号	19
団体の名称	日田市	代表者名	市長 原田啓介氏	
活動場所	日田市萩尾（市有林）	事業費 （補助金額）	600,000円 (300,000円)	
活動の目的	市民参加による森づくり活動を行うことで将来にわたって文化財を守るとともに森林と文化の重要性を広く伝える。			
参加者数	合計 250人（地元関係者延人数 20人・外部参加者延人数 230人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
平成23年 11月20日（日）	参加者全員でケヤキ・ヤマザクラ等約900本の植樹を行なった。 ※枝打体験や地元料理による交流会も併せて開催された。 （参加者250名） 0.5ha

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	新たな広葉樹林の森林づくり実験		番号	20
団体の名称	自然の森林づくりプロジェクト	代表者名	代表 財津 忠幸	
活動場所	日田市（萩尾市有林） 松原ダム湖畔林の植林予定地	事業費 (補助金額)	113.83千円 (107千円)	
活動の目的	スギ林伐跡地に自生する広葉樹や芽苗などの植栽木の成長を促進しながらその成育過程を経過観察し、速やかな広葉樹の成林を図る実験。			
参加者数	合計 30 人（団体関係者延人数 18 人，外部参加者延人数 12 人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23.7.16	笹類の除去、実験地整備、標本木の調査と追加。（参加者・関係者等 8 人）
h23.9.24	広葉樹自然林検討の専門家委員会（委員長・矢幡九大名誉教授 8 人）
H23.11.26	専門家による標本木の計測（参加者・関係者等 10 人）
H24.1.17	専門家委員会と合同の松原ダムでの現地検討会（参加者・関係者等 16 人）

状 況 写 真



笹類等の除去



実験地の整備作業



生長量の測定作業



矢幡教授と専門家委員会が植林地調査

森林づくり提案事業

活動の名称	「千年の森づくり」		番号	21
団体の名称	ふるさとキャラバン隊	代表者名	隊長 安達宏彦 氏	
活動場所	玖珠町大字山田（千年の森）	事業費 (補助金額)	381,000円 (350,000円)	
活動の目的	有明海に豊かな水を注ぐため筑後川上流で漁業関係者と共に植樹活動等を行うことで「千年の森づくり」を目指す。			
参加者数	合計 70人 (地元関係者延人数 15人・外部参加者延人数 55人)			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
平成23年 7月27日	<p>「千年の森」において漁業関係者等と共に下刈活動を行なった。</p> <p>※日本文理大学の菅部長による「森と海のつながり」と題した講演や地元料理での交流会も併せて開催された。</p> <p>(参加者70名、下刈面積0.3ha、樹種ケヤキ・ヤマザクラ等)</p>

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	荒廃竹林の整備及び竹の有効利用		番号	22
団体の名称	千年あかり実行委員会	代表者名	実行委員長 財津忠幸	
活動場所	日田市 (東有田地区)	事業費 (補助金額)	826,339千円 (500千円)	
活動の目的	農山村の過疎・高齢化の進行により管理不十分な竹林が増加している。これら竹林の伐採・片付けを支援することで健全な里山を保全します。また、伐採した竹で灯籠を製作し日田市千年あかりで有効利用します。			
参加者数	合計 152 人 (団体関係者延人数 51 人 外部参加者延人数 101 人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
H23.9.11	竹林整理伐 (東有田竹林)	参加者・関係者 18 人・外部 30 人	計 48 人)
H23.9.25	竹林整理伐 (")	参加者・関係者 17 人・外部 51 人	計 68 人)
H23.10.2	竹林整理伐 (")	参加者・関係者 16 人・外部 20 人	計 36 人)

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	森林文化を守る500年の森づくり活動		番号	23
団体の名称	森林文化を守る500年の森づくり	代表者名	代表 安心院昭比古 氏	
活動場所	日田市前津江町大野（椿ヶ鼻）	事業費 (補助金額)	520,000円 (500,000円)	
活動の目的	木材を使った文化的活動者と共に森林づくりを行うことで、森林と文化の関連性を一般の人々へ広く伝える。			
参加者数	合計 140人 (地元関係者延人数 28人・外部参加者延人数 112人)			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
平成23年 4月30日（土）	参加者全員でカヤノキ・カツラ等約200本の植樹を行なった。 ※囲碁のプロ棋士である万波姉妹による囲碁教室も併せて開催された。 (参加者140名) 0.3ha

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	森林（田舎）体験交流活動		番号	24
団体の名称	万年山妙見様湧水活性化委員会	代表者名	委員長 梅木逸美 氏	
活動場所	玖珠町大字山浦（下荻地区）	事業費 （補助金額）	572,000円 （450,000円）	
活動の目的	下荻地域以外の人々と共に森林づくりを通して交流を図ることで、森林の良さを広く一般の人々へ伝える。			
参加者数	合計 50人（地元関係者延人数 28人・外部参加者延人数 22人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
平成23年 10月30日（日）	ヤマザクラ・ヤマモミジ等約100本の植樹を行なった。 ※シイタケ狩り・地元の料理教室等も併せて開催された。 （参加者50名） 0.1ha

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	有明海再生講演会		番号	25
団体の名称	大分西部流域林業活性化センター	代表者名	会長 佐藤陽一 氏	
活動場所	日田市（日田市民文化会館）	事業費 （補助金額）	500,000円 （500,000円）	
活動の目的	有明海の生命線である筑後川流域の人々の暮らしと産業の在り方を含めて、森から海までのつながりを広く一般の人々へ伝える。			
参加者数	合計 400人（地元関係者延人数 50人・外部参加者延人数 350人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
平成23年 6月25日（土）	<p>有明海と日田の森のつながりを考える有明海再生講演会を開催した。</p> <p>※宮城県気仙沼市の牡蠣養殖漁師 畠山重篤氏の基調講演「森は海の恋人」</p> <p>※日田市日ノ隈小学校5年生4人による体験発表「三隈川発、水をめぐる探検！」</p> <p>※林・漁業関係者6名によるパネル討論会「有明海と日田の森林のつながり等」</p>

状況写真



森林づくり提案事業

活動の名称	ボランティアによる森林づくり事業		番号	26
団体の名称	佐伯広域森林組合	代表者名	代表理事組合長 戸高 壽生	
活動場所	佐伯市	事業費 (補助金額)	1,019千円 (500千円)	
活動の目的	県民の森林ボランティア活動推進のため、公募による参加者や自主参加者で、森林ボランティア活動により行われる植樹や育樹などの森林整備、保全活動を実施し県民の森林への関心を高める。			
参加者数	合計287人 (団体関係者延人数61人 外部参加者延人数226人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成23年6月11日	佐伯市宇目B&G海洋センターで、森林教室及び交流会を実施した。
平成24年3月3日	佐伯市宇目大字塩見園字大丸で植樹並びに椎茸の駒打ち体験活動を実施し、佐伯市直川大字横川 体験公園「亀の甲なおかわ」で交流会を実施した。

状況写真



平成23年度 美しい里山づくり支援事業一覧表

(単位:千円)

	流域名	事業主体	活動場所	事業内容	交付額
1	大分北部	中津・桜ともみじの実行委員会	中津市	山国川流域の里山に落葉広葉樹(ヤマザクラ、カエデ等)を植栽し、豊かな自然環境の整備を行う。	932
2	大分中部	八幡地区協働のまちづくり事業推進協議会	大分市	竹が進入し葛がはびこる里山を、子どもから大人まで、また障害者、健常者がともに、学び、遊び、癒しができる里山に造成する。	250
3		豊後ふるさと再生塾「昭和の里”かぐや姫”」	大分市	荒廃したふるさとの里山を昭和初期の姿に復元させ、里山の公園とするため次のことを行う。①竹林、雑木等の伐採②竹炭、木炭の製造販売	900
4		特定非営利活動法人 さがのせき・彩彩カフェ	大分市	放棄荒廃した里山の森林整備と水源かん養、里山の保全	650
5		四浦を考える会	津久見市	区民とボランティアの共同で、河津桜、クヌギの植栽などの里山整備を行い、森林づくりの啓発活動を行う	648
6		柚の木中山間地域等直接支払組合	由布市	荒廃した里山を再生し、地区の行事やイベントなどで活用し、多くの人に美しい里山と触れあう機会を提供する	502
7		永慶寺山登83戸組合	由布市	荒廃した山林に山桜などの広葉樹を植栽し、豊かな森林に再生することで美しい景観を創出し、地域振興・観光の発展に寄与する	791
8		NPO法人しだれの里を創る会	竹田市	長湯温泉に桜や花(特に枝垂れ桜)を植栽し、大自然と人間との共生と新しい名所を創り地域経済の活性化を促進する	613
9		大分西部	日田市	日田市	人家近くの危険な森林を整備することで災害の発生を未然に防止
10	大分南部	紅葉樹の美しい里山づくり	佐伯市	地区内の里山に紅葉樹を植栽、維持管理(下刈、害虫防除、看板設置)し、後世に受け継ぐ	510
合 計					6,699

美しい里山づくり支援事業

活動の名称	中津・桜ともみじの里づくり事業		番号	1
団体の名称	中津・桜ともみじの会 実行委員会	代表者名	委員長 愛宕 久和	
活動場所	中津市 山国町 宇曾	事業費 (補助金額)	1,242千円 (932千円)	
活動の目的	中津市の歴史的景観と、風光明媚な自然環境を維持増進するため、桜ともみじを植林し、自然環境の整備と活力ある地域づくりを推進することで、新中津市を日本有数の桜ともみじの里（名所）として創造する。			
参加者数	合計 人数120人（うち団体関係者人数25人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H24.3.10	<p>開催場所： 中津市 山国町 宇曾</p> <p>活動内容： 中津市山国町宇曾の荒廃した里山林において、市民ボランティアによる森林整備を実施し、桜ともみじを植栽することで、春は桜、秋はもみじと、観光客に季節を感じてもらい、観光を核としたまちづくりを進めることができた。</p>

状況写真



美しい里山づくり支援事業

番号	2
----	---

活動の名称	里山の保全と竹炭による祓川の水質浄化		
団体の名称	八幡校区協働のまちづくり事業 推進協議会	代表者名	会長 佐藤 勝
活動場所	大分市上白木14組	事業費 (補助金額)	500,000 250,000
活動の目的	里山資源の利活用施設整備 (炭窯の設置)		
参加者数	合計30人 (団体関係者延人数30人 外部参加者延人数 人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
23年 7月29日	炭焼用原木の伐採		
23年 8月30日	原木の窯入れ		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

3

活動の名称	豊後ふるさと再生塾「昭和の里”かぐや姫”」 ふるさとの風景を昭和初期の時代に再生する		
団体の名称	豊後ふるさと再生塾 「昭和の里”かぐや姫”」	代表者名	塾長 一万田忠彦
活動場所	大分市竹中	事業費 (補助金額)	1,328,436 (900,000)
活動の目的	放置され竹林の進入等により荒れた里山を地元住民やボランティアと共同で整備し、ふるさとの景観を昭和初期の姿に復元させる		
参加者数	合計686人(団体関係者延人数556人 外部参加者延人数130人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
H24年 2月12日	外部のボランティア(九電工)と共同で林間広場の整備を行い、子供達も安全に遊べる環境を整備した。		
H24年 2月26日	大分市の市報で公募した小中学生の家族連れにより1万個の駒打ちを実施し、都市住民との交流が図られた。		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

4

活動の名称	湊川上流域里山林整備事業		
団体の名称	特定非営利活動法人 さかのせき・彩彩カフェ	代表者名	理事長 藤澤 源
活動場所	大分市大字本神崎河内(湊川上流域)	事業費 (補助金額)	1,001,315 (650,000)
活動の目的	放棄荒廃した里山の森林整備と水源かん養、里山の保全		
参加者数	合計124人(団体関係者延人数97人、外部参加者延人数27人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
平成23年8月25日	湊川上流域の作業範囲全体の計測、作業計画の確認。		
平成24年2月26日	作業範囲全体の進行状況を確認。障がいになる伐採木の搬出。		

状 況 写 真



森林づくり提案事業

番号

5

活動の名称	津久見市の春は四浦半島から		
団体の名称	四浦を考える会	代表者名	会長 小谷栄作
活動場所	津久見市大字四浦	事業費 (補助金額)	864,001円 (648,000円)
活動の目的	広葉樹(河津桜、クヌギ、モミジ)を植栽することにより豊かな海を再生します。特に、開花時期が早く開花期間が長い河津桜の植樹により“津久見市の春は四浦半島から”といわれるように思われます。植樹や保育等については、区民と地元企業、ボランティアの共同で実施しており、森林づくりの啓発活動となっています。		
参加者数	合計400人(団体関係者延人数50人 外部参加者延人数350人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
H23年6月～11月	保育活動(下刈り等)		
H23年2月～3月	植栽、シカ対策(パークガード設置)等		

状 況 写 真



活動の名称	未来につなぐ！“ゆのきの里山”夢実現プロジェクト		
団体の名称	柚の木中山間地域等直接支払組合	代表者名	坂本 成一
活動場所	由布市庄内町北大津留柚の木地区	事業費 (補助金額)	674,688 円 502,000 円
活動の目的	荒廃している里山を再生し、地区の行事やイベントなどで活用して、多くの県内の人々に美しい里山を見る機会を提供する。		
参加者数	合計90人(団体関係者延人数82人 外部参加者延人数8人)		
年 月 日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)		
平成24年1月8日～	竹林の伐採、作業道整備作業(由布市庄内町北大津留795、796-2、796-3)		
平成24年3月25日	山桜植栽作業(由布市庄内町北大津留795、796-2、796-3)		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

7

活動の名称	山桜日本一の里づくり		
団体の名称	永慶寺山登り83戸組合	代表者名	組合長 小原美之
活動場所	由布市庄内町五ヶ瀬字好* 1845の内	事業費 (補助金額)	¥1,056,609 (¥791,000)
活動の目的	荒廃した山林を整備再生し地域振興や観光の発展に寄与し次代につなぐ目的		
参加者数	合計 60人 (団体関係者延人数 25人 外部参加者延人数 35人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
24年2月23日～	荒廃林を伐採・破碎処理・植栽準備の整備		
24年3月11日	山桜の苗木等420本を植栽		

状 況 写 真



美しい里山づくり支援事業

番号

8

活動の名称	久住連山を背景とした風情豊かな里山づくり事業		
団体の名称	特定非営利活動法人 しだれの里を創る会	代表者名	理事長 安部博進
活動場所	竹田市直入町大字長湯3142-42外	事業費 (補助金額)	818,395 (613,000)
活動の目的	竹田市直入町に桜や花を植栽し、新しい観光地として、大分県が誇れる花の園を創り出す事業を行い、地域経済の活性化を促進し、地域の雇用と青少年健全育成に寄与することを目的とする。		
参加者数	合計150人(団体関係者延人数100人外部参加者延人数50人)		

年月日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)
年月日	平成23年7月～9月 平成21・22年度植栽地草刈り 平成23年10月～平成24年2月植栽地雑木、竹等の伐採及び集積焼却作業。
年月日	平成24年2月18日ボランティア等による植栽 平成24年2月25日 ”

状況写真



美しい里山づくり支援事業

活動の名称	森林災害発生の未然防止活動		番号	9
団体の名称	日田市	代表者名	日田市長 原田啓介 氏	
活動場所	日田市内	事業費 (補助金額)	1,806 千円 (903 千円)	
活動の目的	農山村の過疎・高齢化の進行により管理が不十分な森林が増加している。これら森林の伐採・片付け等を支援することで災害の発生を未然に防止し集落の安全な暮らしを確保します。			
参加者数	合計 59人 (団体関係者延人数 6人・外部参加者延人数 53人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成23年 8月~12月	日田市内の人家裏3箇所ですぎや広葉樹等の危険木約42本を伐採除去しました。

状況写真



①前津江町



①前津江町



②上津江町



③大山町

美しい里山づくり支援事業

活動の名称	紅葉樹の美しい里山づくり		番号	10
団体の名称	紅葉樹の美しい里山づくり	代表者名	小平 一郎	
活動場所	佐伯市	事業費 (補助金額)	699千円 (510千円)	
活動の目的	対象地区内の里山に紅葉樹を植栽管理し、後世に受け継いで行く			
参加者数	合計160人 (団体関係者延人数141人 外部参加者延人数19人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成23年7月31日	会員全員で、事業実施地 (佐伯市宇目大字大平字上仲江) 里山の下刈り作業
平成24年3月11日	会員全員で、植樹木の害虫防除・看板設置作業

状況写真



平成23年度 子どもの森林体験活動支援事業一覧表

	流域名	事業主体	活動場所	事業内容	交付額
1	大分北部	宇佐市の森と海の共生を推進する会	宇佐市	森と河川のつながりを学習するために、小学生を対象に広葉樹の植栽による森林づくり体験活動と、森林の効用や河川の役割等についての環境教育を行う	457
2		後山元気くらぶ	宇佐市	小学生を対象に森林体験教室、食育、植林等の森林体験活動を実施	187
3		三郷小学校みどりの少年団	中津市	みどりの少年団活動をより充実させるため、6年生を対象に地元の森林において体験学習を実施する	143
4	大分中部	うーたの会	大分市	「うーたの里山林」再生し活用するための次の事業を行う①森林づくり…間伐・下刈・枝打ち、竹林整備②遊歩道整備③子どもたちの森林環境体験学習…自然観察会等の実施	710
5		社団法人ガールスカウト日本連盟大分支部	大分市	「森のキャンプ」の体験を通し、森林への理解を深める森林環境教育の場とすると共に、参加者が情報発信者となり、森林保護の輪を広げる	694
6		おおいた環境塾	由布市	「おおいた環境塾の森」の森林整備を行い、自然体験教室を開催し、自然の大切さと自然との共生を学ぶ	262
7		NPO法人里山保全竹活用百人会	竹田市	森林教室の実施 (竹林整備見学、竹ご飯炊飯、農家民泊)	200
8		南小学校跡地利用推進協議会	豊後大野市	森林環境体験教室の実施 (椎茸駒打ち体験、炭焼き体験、竹筒炊飯体験等)	484
9	大分西部	豊後自然塾	日田市	会が開催する自然観察会等に参加者を募り森林環境学習の必要性等を啓発する	500
10		九重宝夢工房	九重町	高齢化等で放置された雑木等を伐採し炭づくりを行うことで地域の里山を守る	280
11		山浦川慈恩の滝ふるさとづくり実行委員会	玖珠町	子どもたちや一般の人々に荒廃森林の整備活動等を通して森林環境保全の重要性を学んでもらう	250
12	大分南部	NPO法人未来塾	佐伯市	佐伯市内の山林において、佐伯市在住の児童及びその父兄を対象に、年間を通じた森林体験活動を行う。	373
合 計					4,540

子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	森のめぐみの創設と河川愛護促進事業		番号	1
団体の名称	宇佐市の森と海の共生を推進する会	代表者名	会長 下山 俊春	
活動場所	宇佐市大字小菊 響山公園	事業費 (補助金額)	457千円 (457千円)	
活動の目的	市内3小学校（長峰、南院内、津房）の生徒を集め、森林環境教育や植樹体験、ジビエを使った食育体験を行うことにより、未来を担う子どもたちに、他校との交流による人格形成の付加や、森林や自然に感謝する気持ちを育む事を目的とする。			
参加者数	合計 人数 70人 （うち団体関係者人数40人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23.6.14	<p>開催場所：宇佐市 響山公園</p> <p>活動内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林レクリエーションによる交流活動 ・森林環境学習 ・植樹体験 ・食育体験（ジビエとアユの調理、食事）



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	悠々の森		番号	2
団体の名称	後山元気くらぶ	代表者名	代表 加藤 啓祐	
活動場所	宇佐市立北馬城小学校 宇佐市 江熊 両戒山	事業費 (補助金額)	187千円 (187千円)	
活動の目的	宇佐市両戒山を、安心して遊び、自然に親しめる安全な場所にするため、森林整備（植樹活動）を行うとともに、子ども達に森林体験学習を実施し、森を活用することで元気になってもらう。 あわせて、ジビエを使用した食育活動を実施し、子どもたちに森の恵みに感謝する心を育成する。			
参加者数	合計 延べ人数 56人 （うち団体関係者延べ人数10人）			

年月日	主な活動実績（場所、具体的な活動内容）
H23. 7.26 H24.3.15	開催場所：宇佐市立北馬城小学校 宇佐市 江熊 両戒山 活動内容：①家庭科の時間を活用し、イノシシなどのジビエ肉で料理実習及び食育を行った。 ②以前から、子どもが森林に親しめるよう整備を進めていた後山において、広場の拡張と植林体験を行い、森林環境学習を行った。

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	三郷小学校みどりの少年団における森林体験学習		番号	3
団体の名称	三郷小学校みどりの少年団	代表者名	代表 泉 一 徳	
活動場所	中津市 山国町	事業費 (補助金額)	143千円 (143千円)	
活動の目的	三郷小学校みどりの少年団活動の一環として、地元の森林の重要性を理解し、緑を愛する気持ちを育むことを目的とする。			
参加者数	合計 延べ人数 49人 (うち団体関係者延べ人数11人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
H23. 9.28	開催場所：中津市 山国町 中摩 字殿畑 活動内容：ブチサンショウウオ生息地の保全を図るため、河川周辺部の植林活動を実施。
H23.11.24	開催場所：中津市 山国町 守実 憩いの森 活動内容：地元の「憩いの森」において森林ふれあい学習を実施。きのこ観察及び森林環境学習

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

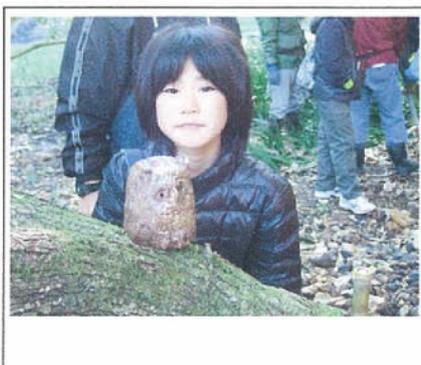
番号

4

活動の名称	うーた里山林再生プロジェクト		
団体の名称	うーたの会	代表者名	会長 神宮司 昭夫
活動場所	大分市横尾大田	事業費 (補助金額)	921,602 (710,000)
活動の目的	里山林再生を基本テーマに、フクロウの森(うーた子どもワールド)づくり等を行い、安全で安心な子どもたちの自然・森林体験活動を推進する。もって子ども期の知徳体の発達を促す。		
参加者数	合計451人(団体関係者延人数105人 外部参加者延人数346人)		

年月日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)
H23年5月～3月	里山林再生を基本に、安全・安心な子どもワールドづくりを実施した。
H23年11月26日	「フクロウの森と縄文の収穫祭」を開催。小学生ファミリー他55名が、フクロウの土器を設置して、縄文時代にタイムスリップした古代の自然体験のワークショップを実施した。

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

番号	5
----	---

活動の名称	チャレンジ！森のキャンプ		
団体の名称	(社) ガールスカウト日本連盟大分県支部	代表者名	支部長 葛西 満里子
活動場所	竹田市久住町 沢水キャンプ場および周辺の森林	事業費 (補助金額)	956,953 (694,000)
活動の目的	次代を担う少女たちが「森のキャンプ」体験を通し、森の恵みや機能について理解を深め、自然への感謝の気持ちを持てるよう、森林環境教育の場とする。		
参加者数	合計 116人 (団体関係者延人数 97人 外部参加者延人数 19人)		
年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)		
H23年6月～7月	少女実行委員会 (小学4～6年生) を大分県支部事務所にて開催し、キャンプに向けてしおり作りや、当日のプログラム進行の準備等を行った。		
H23年7月16日～18日	沢水キャンプ場で、会員のみではなく一般の少女も巻き込んだ形で「森のキャンプ」を開催した。外部講師を迎えての自然観察では、新しい発見がたくさんあり、少女たちの森林環境教育の目的を達することが出来た。		

状 況 写 真



活動の名称	平成 23 年度大分県森林環境保全推進関係事業遊び学ぶ森林づくり事業 (子どもの森林体験活動支援事業)		
団体の名称	おおいた環境塾	代表者名	会 長 永 水 堅
活動場所	由布市庄内町阿蘇野字大野原 6464-1	事業費 (補助金額)	262,205 (262,000)円
活動の目的	平成 20 年に植樹した「おおいた環境塾の森」をフィールドに植林地の森林育成に係る草刈等の整備作業とともに、現地の方々の協力を得て、椎茸のこま打ち作業を通して次世代、地域間の交流と自らの体験から自然の大切さを感じる事を願った。		
参加者数	草刈作業延べ 56 名 しいたけこま打ち 30 名 (成人 19 名 青少年 11 名)		

年 月 日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
H23 年 7/30 及び 10/15 H24 年 3/24	「おおいた環境塾の森」の草刈作業並びに添木の補強作業 「おおいた環境塾の森」の動物の食害等による木の 補植作業
H24 年 3/11	「おおいた環境塾の森」において、現地地域の方の協力により、青少年を中心に、椎茸こま打ち作業を実施し、しいたけ栽培の仕組みについて、しいたけ農家の方から聞いた。

状 況 写 真



子どもの森林体験活動支援事業

番号

7

活動の名称	里山保全親子森林教室		
団体の名称	特定非営利活動法人 里山保全竹活用百人会	代表者名	理事長 井上 隆
活動場所	竹田市九重野地区 緩木神社となり「こしきの杜」	事業費 (補助金額)	214,928 (200,000)
活動の目的	森林環境を保全し森林をすべての県民で守っていくためには、次世代を担う子どもたちが森林や自然を愛する豊かな心を持つことが重要である と思い、当団体では子どもに自然素材を使った遊びや森林体験活動を通 して森林の重要性を認識してもらうことを目的としている。		
参加者数	合計40人 (団体関係者延人数20人 外部参加者延人数20人)		

年 月 日	主な活動内容 (場所、具体的な活動内容)
年 月 日	平成23年 8月20日 (土) 10時～14時 こしきの杜 里山保全親子森林教室 マイ竹箸づくり、虫かご作り、竹飯づくり、花炭づくり エノハのつかみどり体験
年 月 日	

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

番号

8

活動の名称	山間地域活性化事業		
団体の名称	南小学校跡地利用推進協議会	代表者名	多田征記
活動場所	豊後大野市三重町松尾あかい屋根の郷 炭焼き交流広場・子どもの森遊歩道周辺	事業費 (補助金額)	484,000 (484,000)
活動の目的	森林との共生の必要制を次代を担う子どもに伝え、 広く一般社会にその気運を高める活動を行なう。		
参加者数	合計 184 人 (団体関係者延人数 52人 外部参加者延人数 132人)		

年月日	主な活動実績(場所、具体的な活動内容)
平成24年2月29日	椎茸駒打ち体験・遊歩道自然観察体験
平成24年3月1日	椎茸駒打ち体験・炭焼き体験学習・遊歩道自然観察体験

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	子どもの森林体験学習活動		番号	9
団体の名称	豊後自然塾	代表者名	塾頭 佐藤仁蔵	
活動場所	日田市ほか	事業費 (補助金額)	507千円 (500千円)	
活動の目的	自然に触れることの少ない子供たちを対象に、森林を主なフィールドに体験活動の機会を設け、森林環境保全の重要性を学習することを目的とする。			
参加者数	合計 400 人(団体関係者延人数 31 人 外部参加者延人数 369 人)			

23年06月25日	身近な森(亀山公園)で自然観察	参加者 23名、会員 6名
23年07月14日	筑後川水の旅(シオジ原生林)	参加者 48名 会員 4名
23年08月20日	セミの形態観察、バランストンボ作り	参加者 10名 会員 1名
23年08月27日	竹、紙でバランストンボを作ろう	参加者 8名 会員 1名
23年10月14日	筑後川水の旅(筑後川～有明海)	参加者 46名、会員 2名
23年11月04日	筑後川水の旅 筑後川～有明海	参加者 52名 会員 2名
23年12月10日	自然の素材をクリスマスリースに	参加者 15名、会員 1名
24年01月14日	自然の素材で飾ろう	参加者 18名、会員 1名
24年02月25日	巣箱作り、駒打ちなど身近な森で体験	参加者 50名、会員 7名
24年03月10日	バームクーヘン作りに挑戦	参加者 20名、会員 2名
24年03月13日	筑後川水の旅(シオジ原生林)	参加者 54名 会員 3名
24年03月17日	豊かな森で森林、林業を学ぼう	参加者 25名、会員 1名
以上 12回		総数 400名

状 況 写 真



森の学習



大きな木



セミの抜け殻観察



自然素材でできた作品



タラヨウの葉をはがきに



錐で穴開け体験



原木に駒を打って移動

子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	子どもの炭焼等森林体験活動		番号	10
団体の名称	九重宝夢工房	代表者名	代表 岩下恒之	
活動場所	九重町	事業費 (補助金額)	280千円 (280千円)	
活動の目的	次世代を担う子ども達に薪割・炭焼・椎茸駒打等の森林体験を通して森林への理解を深めてもらう。			
参加者数	合計 120人 (団体関係者延人数 50人・外部参加者延人数 70人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成24年 2月～3月	<p>地元の小学校と協力して子ども達に薪割・炭焼・椎茸駒打等の森林体験を通して森林への理解を深めてもらう学習会を2回開催しました。</p> <p>(参加者合計 120名)</p>

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	子どもの森林体験活動		番号	11
団体の名称	山浦川慈恩の滝ふるさとづくり実行委員会	代表者名	会長 渡辺 信雄	
活動場所	玖珠町山浦	事業費 (補助金額)	250千円 (250千円)	
活動の目的	子ども達が森林体験活動をとおして森林の持つ役割等を学ぶことで森林への関心を高めてもらう。			
参加者数	合計 50人 (団体関係者延人数 30人・外部参加者延人数 20人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成24年 2月～3月	子ども達に、森林への理解を深めてもらうため地域の人々と共にサクラ等 の 広葉樹植栽を2回行いました。 (参加者合計 50名)

状況写真



子どもの森林体験活動支援事業

活動の名称	森のチカラ親子体験		番号	12
団体の名称	NPO法人 未来塾	代表者名	理事長 疋田 春生	
活動場所	佐伯市長良	事業費 (補助金額)	374千円 (374千円)	
活動の目的	佐伯エリアの子どもたち及び父兄に、森に関する知識や木づかいの楽しさを知ってもらい、森林環境保全への関心を醸成する。年間を通じて様々な自然体験をすることによって、コミュニケーション能力を開発することや、豊かな感受性を身につけることなどにつなげていきたい。			
参加者数	合計27人 (団体関係者延人数 11人 外部参加者延人数16人)			

年月日	主な活動実績 (場所、具体的な活動内容)
平成24年2月26日	佐伯市内の小学生を対象に公募し、椎茸の駒打ち体験、炭焼き窯見学、広葉樹の植栽及び杵臼による餅つき体験を行った。

状況写真

